

## Attention For Customer

# 原稿制作・ 進行上のお願い

集英社は純広告のオンライン化を強く推奨致します

2013年4月に雑誌広告デジタル送稿推進協議会が発表した「雑誌純広告「完全オンライン化」宣言」に伴い、弊社でも2014年4月1日より、純広告の完全オンライン化をスタートしました。現在オフラインで入稿されている広告主様にも、メリットの多い「オンライン送稿」を強くお勧めします。これは、株式会社デジタルセンド/日本電気株式会社の2社連合が開発したオンライン送稿システムサービスと契約することによって送信可能になります。

オンライン送稿になると、

- 1.入稿の手順が全てオンライン上で行えるようになります
- 2.原則的には校正の出ないワンウェイフローとなります

オンライン送稿化によって、次のようなことが可能になります。

### 1 入稿メ切の後倒し

時間短縮により雑誌広告のメ切が後倒しにできるため、よりタイムリーな出稿が可能になります。

### 2 原稿の色味の安定

JMPAカラーを使用するため、従来よりも掲載の色味が安定します。

### 3 制作・校正作業の効率化

雑誌ごとに色校正を行う必要がなくなり、作業の省力化につながります。

### 4 入稿にかかっていた諸コストの削減

製版コスト、記録メディアのコスト、メディアを配送するコスト、校正の出力コストなどが削減できます。

オンライン送稿に対応するデータ形式はJ-PDFのみです

スケジュール 集英社広告部ホームページ「AD NAVI」でご確認ください。

<http://adnavi.shueisha.co.jp>

制作ルール 雑誌広告デジタル送稿推進協議会HPからダウンロード可能です。

<http://www.3djma.jp/>

ご確認・ご質問があれば広告部までお問い合わせください。03-3230-6201

## ① オーダーに関して

オーダーの締切は各媒体によって異なります。  
以下の目安を参照のうえ、各担当者までお問い合わせください。

### 純広オーダー締切の目安

月刊・グラビア誌 ..... 発売日の40～45日前

月刊・コミック誌 ..... 発売日の40日前

月2回・隔週刊コミック誌 ..... 発売日の40日前

週刊誌①  
(週刊プレイボーイ) ..... 発売日の4週間前

週刊誌②  
(週刊少年ジャンプ・週刊ヤングジャンプ) ..... 発売日の40～45日前

※上記はあくまでも目安となります。締切時期の直前・直後にかかるお申し込みの場合は、ご発注以前に必ず弊社担当者までご連絡ください。  
※GW、お盆、年末年始等、印刷会社のスケジュールが大きく変更する時期に関しては、オーダー締切も上記より早まります。ご注意ください。

## ② 進行スケジュールについて

進行のペースは各媒体ごとに異なりますが、  
以下の目安をご参照されたうえで、各担当者までお問い合わせください。

| 入稿形態  | 校了日(締切日)        |
|-------|-----------------|
| オンライン | 発売日15日～20日前     |
| J-PDF | オンライン校了日の1日～2日前 |

※2012年4月よりJ2は廃止になりました。(特殊仕組は除く)

オンライン・J-PDFの制作ルールに関しては

雑誌広告デジタル送稿推進協議会ホームページ(雑誌デジ送ナビ)

<http://www.3djma.jp>

をご参照ください。

具体的な進行スケジュールに関しては、集英社広告部ホームページ『AD NAVI』上で、随時更新してまいります。下記URLをご参照ください。

集英社広告部ホームページ

<http://adnavi.shueisha.co.jp>

The screenshot shows the Shueisha ADNAVI website interface. At the top, there's a navigation bar with logos for various magazines like Seventeen, nonno, MORE, BAILA, LEE, SPUR, MAQUIA, Marisol, éclat, MEN'S NON-NO, UOMO, and SPUR. Below that, there's a section for '集英社・Web媒体' with links to various online platforms. The main content area features a large featured article for 'SENS de MASAKI vol.4 春夏号' with a '5月20日(金) 発売決定!' announcement. Below this, there's a grid of smaller article thumbnails with titles like 'MORE', 'MAQUIA ONLINE', 'MEN'S NON-NO', 'Seventeen', 'MEN'S NON-NO', 'SPUR', 'MAQUIA ONLINE', and 'nonno'. On the right side, there's a '編集部 Twitter' section and a '注目キーワード' section with terms like 'LINE', 'LINEスタンプ', 'LINEゲーム', 'LINEマンガ', 'LINEミュージック', 'LINE映画', 'LINEマンガ', 'LINEゲーム', 'LINEミュージック', 'LINE映画'.

※AD NAVI上では、進行スケジュールのほかにも各媒体の情報や特集予定をご覧いただけます。また、最新のタイアップ事例のご紹介、イベントのレポートなども行っております。

## ③ 原稿審査に関して

●弊社の媒体に初めて出広されるクライアントに関しては、事前に原稿の審査をさせて頂くことがあります。ご了承ください。

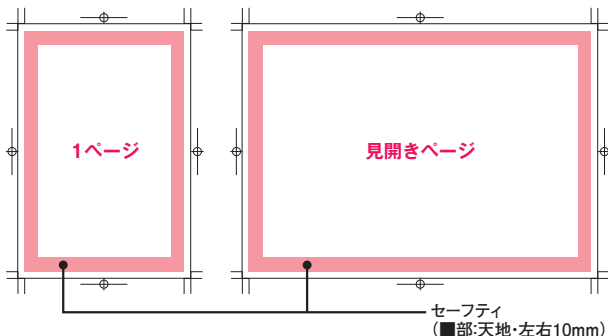
●タイアップ風の記事広告、編集ページと似た構成の記事広告、および日本雑誌広告協会・雑誌広告掲載基準、その他法規に抵触するおそれのある広告に関しても同様に事前の審査をさせて頂きたく場合がございます。ご了承ください。

## 4 入稿時の諸注意

### 1 追い込み(セーフティ)

- 製本上、三方断裁の作業がございますので、原稿作成の際は天地・左右に追い込み(セーフティ)を設けてください。追い込み(セーフティ)は仕上がり寸法の天地左右から、切れてはいけない文字・ロゴ・写真等に対して10mm以上とるようお願いいたします。

※無線綴じ・平綴じの場合:原稿サイズ=仕上がり寸法となりますので、追い込み(セーフティ)は原稿の天地・左右から各10mm以上お取ください。



※中綴じの場合:センター折に近づくにつれ、左右の仕上がり寸法が短くなっていきます。これにともない左右の追い込み(セーフティ)も大きく変化しますので、1ページの原稿は各媒体の料金表に表示したサイズをご確認ください。  
センター見開きページの原稿は左右の小口から各20mmずつ追い込み(セーフティ)を設けてください。



正面

### 例『ヤングジャンプ』の場合

一番外側の折と、一番内側の折では最大で15mmの仕上がり寸法差が生じます。

側面



## 2 印刷の特質

- グラビア印刷は、その特質上(用紙の薄さ、紙の伸び縮み、高速輪転印刷等)、印刷時に若干の見当ずれが生じます。レイアウトの際、13級(9ポイント)以下の文字・表紙などに対して3色の掛け合わせ・抜き合わせ・白抜き等は避けてください。
- ジャンプ・マーガレット・youなど活版印刷ページで使用する紙焼きは、スクリーン線数65線で通常お願いしております。しかし、写真・絵柄については、55線の製版でない、紙質にあわずツブレ・汚れが出る場合があります。また、10級(7ポイント)以下のヌキ文字はつぶれますので、使用を避けてください。

## 3 現在のデータ形式は1種類のみ

| データ形式 | JMPAカラー                   | OSバージョン            | ファイル形式 | 原稿の送稿          | 備考                                  |
|-------|---------------------------|--------------------|--------|----------------|-------------------------------------|
| J-PDF | JMPAカラーに準拠している(=色味を確認できる) | Mac OS X 最新Ver.に対応 | PDF    | オンラインまたは4点セット※ | 最も推奨されるデータ形式。オンライン送稿にも対応する唯一のデータ形式。 |

J2は2012年3月末をもって終了いたしました。  
(注)特殊仕組やハガキに関してはJ2の運用も可能です。  
※4点セット:原稿データ、出力見本、データ仕様書、プリフライトレポート(P65参照)

以下のデータ形式は既に終了しています。

| データ形式 | JMPAカラー                     | OSバージョン                  | ファイル形式 | 原稿の送稿  | 備考           |
|-------|-----------------------------|--------------------------|--------|--------|--------------|
| J2    | JMPAカラーに準拠している(=色味を確認できる)   | Mac OS X (10.2.8~10.4.x) | EPS    | 3点セット※ | 2012年3月に廃止。  |
| J1    |                             | Mac OS 9 (9.2.2以下)       | EPS    | 3点セット※ |              |
| F2    | JMPAカラーに準拠していない(=色味を確認できない) | Mac OS X (10.2.8~10.4.x) | EPS    | 3点セット※ | 2010年12月に廃止。 |
| F1    |                             | Mac OS 9 (9.2.2以下)       | EPS    | 3点セット※ |              |

## 4 JMPAカラー原稿制作の導入方法

JMPAカラーに対応したDDCP（プリンタ）の環境を準備するには

### 方法1

既にお持ちのプリンタがJMPAカラーに対応しているかメーカーにご確認ください。JMPAカラー対応DDCPとして必要なセッティングはメーカーにご相談ください。

### 方法2

JMPAカラー対応DDCPを新規購入する。

### 方法3

JMPAカラー対応DDCPを所有する会社に出力や制作を依頼する。

## (1) 原稿をJMPAカラーに準拠したプリンタで出力

写真・イラストなどをレイアウトした原稿を、JMPAカラーに準拠し管理されたプリンタで出力。それが最初の校正紙（DDCP）となります。

## (2) そのDDCPの色味をもとに、原稿を修整

その校正紙（DDCP）の色味がJMPAカラーとしては“正しい結果”となりますので、それを確認しながら、目標とする色味に合わせるためにPC上で原稿を修整します。あくまで、基準とするのは出力された「校正紙」です（PCモニターではありません）。

## (3) ②を繰り返して、校了

データを修整したら、再度プリンタで出力して、色味を確認します。この繰り返しによって、「JMPAカラーに準拠した原稿データ」が作成されます。最終的に、プリンタで出力された色味が目標通りになったら、データは完成です。

※全工程で、画像のTAC値が320%を超えないように注意してください。

## 5 現行のPDF制作ルール

2014年6月にPDF仕様書の一部を改定いたしました。

それ以前の仕様書をお使いの方は、雑誌送ナビから再度ダウンロードした仕様書をお使いください。お手元のPDF仕様書が最新のものかどうかは、仕様書の右上の日付をご覧ください。「2014年6月1日」となっているものが最新です。

## ① 使用ソフト

|         |                     |
|---------|---------------------|
| Mac     | Illustrator CS2以上   |
|         | InDesign CS4以上      |
|         | Acrobat 9以上         |
| Windows | Illustrator CS5.1以上 |
|         | InDesign CS5以上      |
|         | Acrobat 9以上         |

## 6 送稿セット作成・出力見本について

### 送稿(入稿)4点セット

#### メディア

1原稿1メディアとし、次のメディアを使用する。  
MO / CD-R:700MB以下 (CD-RWは不可) / DVD-R:4.7GB以下 (DVD-RWは不可)  
送稿メディア (MO・CD-R・DVD-R) には、PDF原稿とプリフライトを実施したプリフライトレポートだけを取り、レイアウトに埋め込んだ画像データや原稿の素材データは同梱しない。

#### 仕様書

カラー原稿は「JMPAカラー準拠PDF仕様書」、モノクロ原稿は「モノクロ(グレースケール)PDF仕様書」を使用する。仕様書に記載事項を正確に記入し、プリントアウトして添付する。※仕様書のファイルは、送稿メディア内に含めない。

#### プリフライトレポートの添付

最終送稿PDFデータに問題がないことを確認した上で、プリフライトレポートをプリントアウトして送稿メディアに添付する。プリフライトレポートPDFデータも送稿メディア内に同梱する。

#### 出力見本

送稿メディアの最終送稿PDFデータをPostScript対応プリンターを使用した原寸出力物(拡大もしくは縮小は不可)を添付する。出力はPDFの内容に応じてカラー出力・モノクロ出力を行い、出力見本であることを出力物に明記する。

### <送稿4点セットに関する注意事項>



送稿4点セットに色見本の添付は不可。JMPAカラー運用では、印刷会社のDDCP(色管理された出力機)を基準として印刷を行っているため、添付は不可となっています。(掲載色を事前に確認する場合は、制作段階でJMPAカラーに準拠したDDCPを活用し色確認をおこなってください。)

## 7 NO MORE 不備原稿!

雑誌広告の原稿を作成する際には、協議会が策定した制作ルールを遵守してください。誤った制作方法によっては掲載事故を起こす可能性もあり、注意が必要です。特に下記の項目は不備原稿に散見されますので、充分気を付ける必要があります。

### ◆インク総量(TAC値)

協議会の規定は、CMYKの掛け合わせの総量を320%以下としています。これは、シャドウ部分の潰れや、印刷時の汚れを防ぐ事が目的となっています。画像の色調整やレイアウト内のオブジェクト作成時など、原稿制作を行う中でインク総量を調整するシーンは多くありますので、注意をお願いいたします。

### ◆画像解像度と拡大縮小率

レイアウトに配置する画像の種類によって、解像度は規定されています。

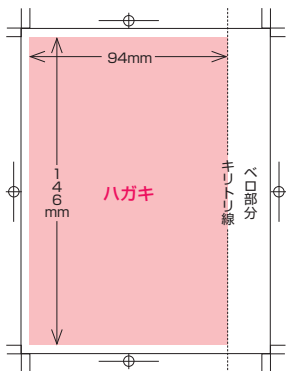
- 多値画像:290~450dpi
- 二値画像:1000~3000dpi

また、拡大縮小率は、多値・二値とも80~120%としてください。

これは、埋め込み画像の容量の適正化と、掲載の品質維持を目的としています。

画像のリサイズを行って解像度を直す際に、インク総量が変動してしまうケースも散見されますので、ご注意ください。

## ⑧ハガキの寸法についてのご注意



ハガキの場合、紙どりの制約がございますので、寸法の厳守をお願いします。(ペロ部分は印刷所にて調整する場合がございます。)郵便用バーコードとの関係上、原稿の目縮め・目伸ばしは一切行いません。また、天地・左右、小口・ノドのご指定を必ずお願いします。

※ノド側の指定:きりとり線を設定いただくか、出力見本に「ノド側」を記入してください。

## ⑨QRコードについて

- ①種類 ..... モデル2のみ
- ②セルサイズ ..... 0.35mm以上
- ③バージョン(セル数) ..... レベル9以下
- ④誤り訂正レベル ..... レベルQ以上
- ⑤色数 ..... 墨ベタ1色\*
- ⑥コード上下左右の余白(マージン) ..... 5セル以上の余白\*\*
- ⑦拡大・縮小 ..... 原寸での使用をお奨めします。
- ⑧入稿フォーマット ..... 解像度は原寸サイズでの使用で300dpi以上データ形式はモノクロ2階調のTIFFもしくはPhotoshop EPS/ Illustrator EPS

※CMYK4色で作成されたQRコードや色の薄いQRコードは読み取りができない場合があります。

また、活版は墨ベタ1色でも読み取りができない場合があります。

※※QRコード上下左右の余白は「5セル」以上のアキを確保してください。

●QRコードの読み取りは携帯電話各社で完全に保証されておりません。読み取り環境や条件によって読み取りが困難になる場合がありますので、注意書きの記載をお願いします。

### 例

$$\frac{0.35\text{mm}}{\text{セルサイズ}} \times \frac{5}{5\text{セルのアキ}} \times \frac{1.75\text{mm}}{\text{確保すべきアキ}}$$

■部:天地・左右1.75mm

